

えびの

ボランティア
センターだより

第 19 号

2022年11月21日



10月1日、ボランティア11名の協力のもと、第2回「カレーの日」を実施しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、市内の児童クラブや施設のこども達に、月1回ボランティアさんが作った美味しいカレーをお届けしています。会場での配布も行っていますので、是非お越しください。開催日は、社協ホームページ又はボランティアセンター LINE 公式アカウントより確認することができます。また、カレー作りのボランティアをしてみたい方は、ボランティアセンターへお気軽にお問合せください。



ボランティア体験

みやざきボランティア体験月間 2022



“お年寄りの”「困りごとお助け隊」を実施しました

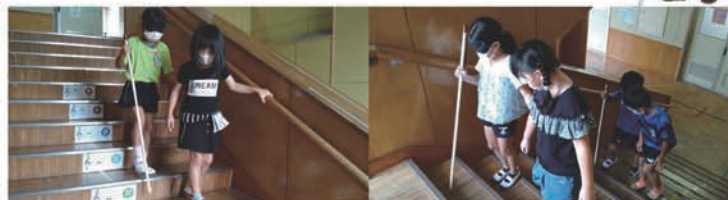


“お年寄りの”「困りごとお助け隊」は、高齢により庭の手入れなどが出来なくなってきたお宅に行き、中学生が草取りや窓ふきなどを行うボランティア体験です。今年で2回目となる「困りごとお助け隊」は、市内の中学生70名と飯野高校生4名がボランティアを体験しました。また地域の民生委員さんや高齢者クラブの方の協力もありました。参加した中学生からは、高齢者の方に喜んでもらえて嬉しかった。またボランティアに参加したいなどの声がありました。参加者の皆さん関係者の皆さんご協力ありがとうございました。



アイマスク・車いす体験

9/13加久藤小学校3年生(26名)の福祉体験を行いました。後日3年生の皆さんから感想文をいただきましたので、代表して「Mさん」の感想をご紹介します。



わたしが一番心にのこったのはアイマスク体験です。理由は何も見えなくて少しこわがた感です。だ！じぶんの人がかまへはあつたよ！やまをいはいふなびろいふな言葉をかいてくれたから安心しました。みなさんが教えてくれたから友だちが、ると安心してさよを

知りました。目が見えない人はどうやって歩くのか分からなかつたけど、目はいうほうを使つて歩くことゝ知りました。ありがとうございました。またそしてこれからもがんばってください。

フードパントリー

このたび、鹿児島県パールライス様より大量のお米の寄贈があり、10月7日と10月13日午後、市内4会場にて子育て応援事業「田の神さあの贈りもの」フードパントリーを開催いたしました。初めての試みでしたが、たくさんの子育て世帯の方々が、会場に足を運んでいただき、市内200世帯の方々に米他、食材を配布いたしました。社会福祉協議会では、市内の個人様、事業者様、企業様、市外の企業等の協力のもと、子育て世帯の健やかな成長を応援します。飯野高校生も配布に協力していただきました。今後も随時、開催情報を発信していきます。

今回の案内を希望される方は、
ライン登録をお願いします。



来場の親子



立久井農園様より
ごぼうレシピの提供



配布協力者および高校生ボランティア

こども宅食 「田の神さあの贈りもの」

生活にゆとりのない子ども世帯に対して、月に1回、お米と食料を配布しています。米とほとんどの食材は寄付によるものです。今年度、お米、野菜、卵、その他食材を提供いただいている方をご紹介します。
ご支援ご協力、大変感謝いたします。



事業の詳細はホームページをご覧ください。⇒

米	源照寺様、上園様、福元様、溝口様、 今村様、他匿名様
食料	道の駅出荷者様、丸正フーズ様、 e-pork 様、立久井様、森茂様、杉 水流様、JA 野菜倶楽部様、田中様、 堀浦高齢者クラブ様、 豊田屋本舗様、鶴田様、伊地知様、 飯野高校生、 寺園様、他匿名様
卵	東康夫養鶏場様、東養鶏場様、 新出水養鶏場様、大平落養鶏場様
菓子 小物等	心棒堂様、宮園様、他匿名様、県外 企業様



宮園様より寄贈



JA 野菜倶楽部様より寄贈



田中様より寄贈



大平落様寄贈

米・食材の寄付のお願い



こども宅食えびのは、「食材の支援を受けたい方」と
「食材を提供いただける方」を結び、住民の方々がえび
のの子育てを応援する取り組みです。

自宅に余っている米や野菜、食材がありましたら子育て世帯への
寄付をお願いします。

お問い合わせ) 社会福祉協議会まで 35-2800



ボランティア活動紹介

子育て中の母親(妊産婦)や、子育て世代を対象に、「楽しむ・学ぶ」為のワークショップを定期的に開催しています。妊娠・育児による心身の疲れをリフレッシュできる憩いの場を提供し、子育て支援活動をしています。



『子育て支援ソラマメ』

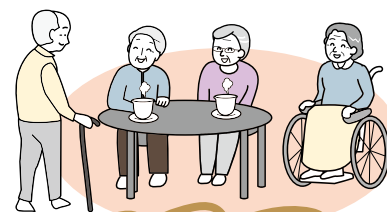
代表 宮田 慶子



視覚障害者福祉会の皆さんとの交流会

えびの市視覚障害者福祉会は、日頃お世話になっているボランティアグループ、「やまびこ」、「えびの朗読会」の皆さんとの交流会を行いました。両グループは視覚障害者の方へ、点字のお手紙や市報などを読上げカセットに録音し郵送する活動を毎月行われています。交流会では視覚障害者の方とボランティアさんがゆっくりお話しをすることができ、日頃の感謝を伝えたり、小説なども読んでほしいなどの要望もあったようです。

参加されたボランティアさんは障害者の皆さんが前向きに楽しんで生活しておられる姿を拝見でき、自分たちが元気をもらいましたと話していらっしゃいました。



いつもありがとう



共に 助け合う 楽しく学ぼう

暮らしねっとサポーター養成研修

日 時：12月12日(月)・19日(月) 14:00~16:30

募集期間：12月7日(水)まで

対象者：①ちょっとしたお手伝いに興味のある方
②地域の困りごと解決に意欲のある方

募集人数：20名程度 注)二日間とも来れる方に限ります。

会 場：えびの市総合福祉センター(えびの市社協) 2階集会室



【申し込み先】 ☎ 35-2800



自分の将来のために、
今からできること、
一緒に考えましょう。

LINE 公式アカウントはじめました



【友だち追加】>
【QRコード】より
QRコードを読み取る。



【友だち追加】>【ID検索】より
@518itloh
と入力。



ボランティアセンターからの情報をお届けします。是非ご登録ください!

えびの市ボランティアセンター
(えびの市社会福祉協議会)

電話 35-2800
FAX 35-1983